

2005年4月18日

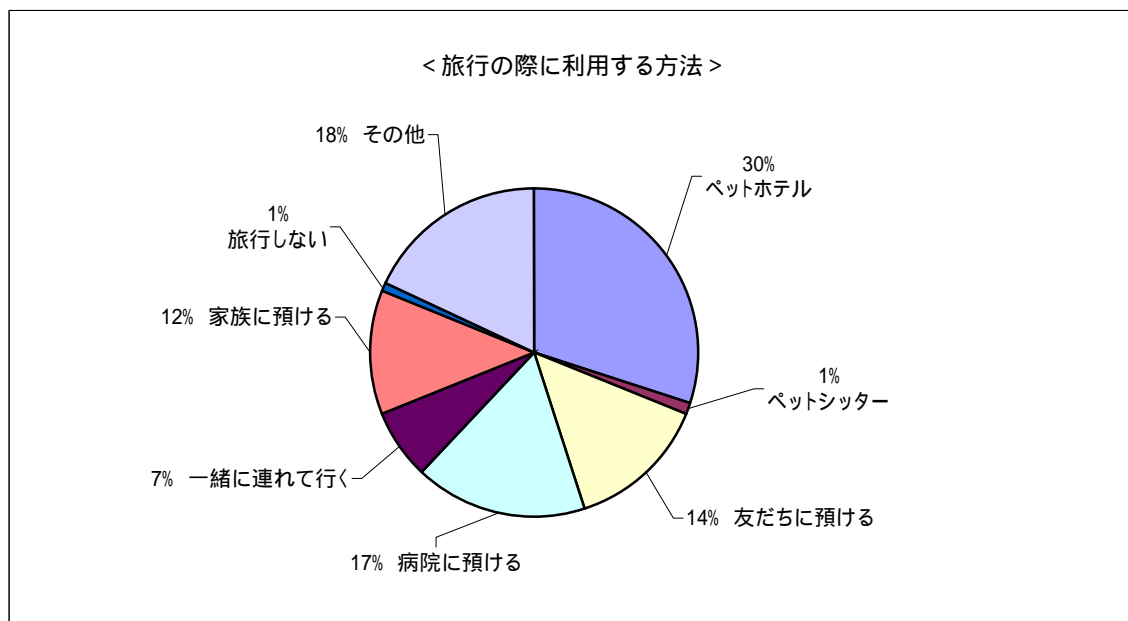
アニコム

=====
ゴールデンウィークも「ペットホテル」へ預けるのが一番安心！？**- アニコム「旅行時のどうぶつの世話」アンケート調査より -**
=====

どうぶつ健保の「anicom (アニコム)」(東京都新宿区、理事長：小森伸昭)が、健保加入者を対象に「旅行時のどうぶつの世話」についてアンケートを行いました。

ゴールデンウィークが間近に迫っています。旅行にでかけたいけれど、一緒に暮らしているどうぶつの世話をどうするか、どうぶつを家族同様に大切に育てている飼い主にとってはおおいに悩むところです。

アニコムで行ったアンケート結果は以下のとおりになりました。



(アニコムデータラボ調べ)

< 調査実施概要 > 実施期間：2005年4月1日～2005年4月13日 対象者：全国の男女 サンプル数：502

一番多かった回答は「ペットホテル」の利用30%で、次が「病院へ預ける」という方法17%でした。「友だちに預ける」「家族に預ける」など、「人」に預ける方法は利用しても、現状では「ペットシッター」を利用するケースは少ないという実態が分かりました。どうぶつの普段の生活環境を変えずに、旅行中の世話をしてもらえるのが「ペットシッター」の利点。どうぶつにとってもストレスが少ない方法です。

少数意見ではありますが、「旅行にはでかけない」「必ず一緒に連れて行く」といった答えも。交通機関や宿泊施設などの受け入れ態勢が整い、「一緒に連れて行く」人がもっと増えていくこ



とを願っています。

アニコムは、どうぶつ福祉の向上を目指し、「人間とどうぶつとのより良い共生関係」の構築に努めています。

今後もアニコムの現状報告や、どうぶつに関する様々な情報発信を行っていきたいと思います。また、ペットに関するご希望のデータなどがございましたら、お問い合わせください。

【本件に関するお問い合わせ先】

アニコム広報担当：塩澤みき / 平松あゆ子

〒161-0033 東京都新宿区下落合 1-5-22 アリミノビル 2F

Tel : 03-5348-3911 / Fax : 03-5348-3922 E-mail : a.hiramatsu@ani-com.com

アニコムクラブ概要

アニコムクラブは、人間とどうぶつとのより良い共生関係を目指した会員組織です。動物病院検索サイト・アニコムページ(<http://www.anicom-page.com/>)の運営、コミュニケーション誌『anicom pafe』の配布、どうぶつ医療相談やしつけ相談などを行っております。また、会員向けの共済事業「どうぶつ健保(現在、保険会社認可申請中)」は、今やアニコムクラブの中核事業となっており、理事長の小森が、経済企画庁に出向して人の健康保険制度の研究をしていたという経験や、元東京海上の社員をはじめ保険業務のエキスパートで構成されたスタッフに支えられ、拡大しております。現在、会員数 12 万人。加入どうぶつ 13 万頭。対応病院 2919 病院。